

わかしよう

〔学校教育目標〕

○かしこい子ども

○美しいものに感動する子ども

○思いやりのあるやさしい子ども

○たくましく生きぬく子ども

若草小学校HP



文責

校長 時田直人

授業参観(4月27日・28日) 個別懇談(5月2日～10日) ありがとうございます

4月・5月と授業参観及び家庭訪問に代わる個別懇談を実施しました。感染症対策のため授業参観は分散し時間制限を設け行いました。短い時間でしたが子どもたちの様子を直接見ていただきありがたく思います。緊張の中にも、自分の頑張りを見てもらいたいと張り切っている顔が見られました。保護者の応援する姿は子供たちのエネルギーになっています。

学年部会は林間学校・修学旅行のある5・6年生のみ実施しました。安全な行事が行えるよう万全を尽くしていきます。PTA 総会は紙上提案です。資料を読んでいただきご不明な点は問い合わせてください。また家庭訪問に代わり、個別懇談を行いました。お忙しい中、来校していただき感謝いたします。保護者の皆様と、とても有意義な話し合いができました。気が付いたことがあれば、小さなことでも連絡帳等を通してご相談ください。よろしくお願いいたします。



防犯教室を行いました(5月17日)

1～3年生と4～6年生と2回に分けて、南アルプス警察署から3名のおまわりさんを講師に招いて、防犯教室を行いました。低学年児童には、「いかのおすし」の説明や、アニメ「名探偵コナン」のビデオを使って身の回りの



安全を守る行動について学びました。クイズ形式を取り入れ、自分の安全を守ることの大切さをわかりやすく学ぶことができました。高学年児童は、SNSの安全な使用についてのお話を聞きました。ネットワーク環境はこれからますます普及し、子どもたちはその社会の中で生きていかなければなりません。SNSはとても便利である反面、一歩間違えると取り返しのつかない大きな問題になってしまうこと、また人を傷つける行為につながるなどを学びました。

学校では様々な安全教育を実施しています。ぜひご家庭でも児童の安全について、お子さんと一緒に考える時間を作って頂きたいと思います。

【大好きな時間 休み時間】

子どもにとっての休みは、校庭を思いっきり駆け回ること。中休み、昼休みにはたくさんの児童が外に出て遊んでいます。先生方も子どもと一緒に楽しんでいます。遊びの中にもルールがあり、自分勝手なことはできません。時にはけんかもおこります。一つ一つの小さな指導の積み重ねが、子供たちの成長につながっています。休み時間も、校庭や教室で様々なドラマが展開されています。



子どもたちのやさしさに救われました

6年3組の担任の先生がお休みし、給食の指導に行きました。盛り付けの仕方をちょっと失敗しおかずが足りなくなっていました。なんとかみんなで協力し全員の配膳終了。「いただきます」と号令がかかったのですが、私の給食がありません。伝え方が悪かったせいで先生の分が作られていませんでした。仕方がない、「今日は白ごはんのみそ汁で食べよう」と盛り付けを始めると、その姿に気づいた子が「えっ」となり手伝ってくれました。おかずが足りないのはみんな知っています。一人の男の子が「校長先生に寄付しよう」と声をかけてくれ、数名の子が盛り付けた分をわけてくれました。6年生のやさしさにほっとしました。ありがとう。

「みる」について考えてみました

校長室前の廊下は本校のメイン通り。たくさんの児童が通ります。時々興味津々に校長室をのぞいたり、元気よく挨拶をしてくれる子たちがいます。先日3年生の女の子3人が訪ねてきました。「入っていいよ。」という「入ってもいいんですか？」と少し戸惑いながら入ってきました。さっそく部屋の中を観察。すると入口にある「湿度・気圧・温度計」に目がとまり「これは何？」という話になりました。確かに数字も変だしおもしろい計器です。正直、私自身あまり気にも留めていなかったもの。そこから話がはずみ、湿度ではお風呂場の湯気や、気圧では1000という数字から台風の時に聞くヘクトパスカルなどたくさんのお話がありました。見る目を持ちいろいろな角度から物を見る。そしてなぜ？何？の不思議や疑問を解決していく。学ぶことの原点に改めて考えさせられました。「みる」にも「見る」「観る」「診る」「視る」「看る」とたくさんの方があります。子供たちは本当に純粋な心で物事を見えています。



